

# 第1学年 英語

## 学習教材および学習の進め方

<p>使用教材</p>	<p>教科書：NEW HORIZON（東京書籍） 副教材：JOYFUL WORKBOOK（新学社）</p>	<p>持ち物</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書</li> <li>・Benjamin ノート</li> <li>・ファイル(ピンク)</li> <li>・JOYFUL WORKBOOK</li> </ul>
<p>学習の進め方</p>	<p>&lt;確かな学力を身につけるには&gt;</p> <p>○小学校ではたくさんの英語を聞いたり話したりする練習を中心に学習しました。<u>中学校では、英文を読んだり、書いたりする学習が本格的に始まり、文法（英語を作る時のルール）の学習</u>も始まります。習った表現を使って、自分のことや身の回りのことについて積極的に英語で表現していこう。</p> <p>○授業に集中し、説明や話、指示をしっかりと聞き、授業の中で覚えるくらいの高い意識をもって授業に臨もう。そのために恥ずかしがらずに大きな声で音読する、教師の発音の真似をする、声に出して覚えるということを習慣化しよう。</p> <p>○授業で理解できたことと理解できなかったことを自分の中で明確にし、理解できなかったことは質問などをしてその日のうちに解消する努力をしよう。</p> <p>○英文を何度も書くことで、英文のルールが定着します。「書く」学習は大変ですが、粘り強く取り組みましょう。</p> <p>&lt;家庭学習では&gt;</p> <p>○復習として「単語・本文・基本文が読めて、意味が言え、書ける」ように何度も反復練習しよう。 <u>※ 短時間でよいので何度も単語や基本文を見返す習慣をつけよう。</u></p> <p>○宿題は必ずその日のうちにしよう。ワークは答え合わせもしよう。</p> <p>○小テストに向けての勉強も忘れずにしよう。</p> <p>&lt;定期テストでは&gt;</p> <p>○普段から確実に単語・本文・基本文法を復習しよう。</p> <p>※テスト前に配付する対策プリントを見て、どのような力が求められているのかを理解して学習に取り組みましょう。</p>		
<p>学習上の注意</p>	<p>○ペア・グループワークなどの活動を頻繁に行います。困った時は互いにサポートしましょう。また、いろんな人とコミュニケーションを取るようにしましょう。</p> <p>○教科書・ノート・ファイル等、授業の準備物を忘れないようにしましょう。</p> <p>○しっかりと声を出して単語や本文を読む練習をしましょう。</p> <p>○ノート・ワーク等の提出期限を守りましょう。</p> <p>○ノートに教科書本文を何度も書き、英文を正確に書けるようになりましょう。英文を正しく書けるようになると英語の力は大きく伸びます。</p> <p>○授業以外の時間でも間違いをおそれず積極的にALTに話しかけてみましょう。</p>		

学習計画				
	月	単元計画		
一学期	4	<b>0 Nice to Meet You</b> 小学校で学習した表現を使って、あいさつしたり、文字の読み方を復習したりする。 <b>1 Hello,Everyone!</b> be 動詞、助動詞などを使って自分のことについて伝え合う。	中間	
	5	<b>2 Our New Teacher</b> 身近な人やものについて紹介したり、たずねたりする。		
	6	<b>3 Our School</b> いつ・どこなのかをたずねたり、数をたずねたりする。 <b>4 Friends in New Zealand</b> 相手に指示したり、時刻や好きなものをたずねたりする。		
	7	<b>Stage Activity 1</b> 自分のことについて、つながりのある英文を書く。	期末	
	二学期	9	<b>5 My Brother in Hawaii</b> その場にはいない人やものなどについて、伝えたりたずねたりする。	中間
		10	<b>6 A Rakugo Performer from the U.K.</b> その場にはいない人について話したり、持ち物について持ち主をたずねる。 <b>7 An Online Tour of the U.K</b> 進行形を使って今していることについて説明したり、たずねたりする。	
		11	<b>8 Think Globally, Act Locally</b> したいことや、する必要があることについて説明する。	期末
12		<b>Stage Activity2</b> あこがれの人や好きな有名人を紹介する。		
三学期	1	<b>9 Winter Vacation</b> 過去の出来事について説明したり、伝え合ったりする。	学年末	
	2	<b>10 This Year's Memories</b> 過去の状態や気持ち、過去のある時点にしていたことを説明する		
	3	<b>Stage Activity3</b> 思い出に残った学校行事について発表する		

評価にあたって		
	評価の観点	評価の方法
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>文を作るためのルール（文の仕組、文字、符号など）を理解しているか。</li> <li>ルールに従って正しく英文（基本文含む）を言ったり、書いたりすることができるか。</li> <li>学習した英文を聞いたり読んだりして、その意味を正確に理解することができるか。</li> <li>英語のイントネーションや区切りなどを用いて音読したり話したりすることができるか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>先生・生徒とのコミュニケーションの様子</li> <li>小テスト</li> <li>定期テスト</li> <li>パフォーマンステスト</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>場面や目的に応じて、学習した基本的な表現を用いて話したり書いたりすることができるか。</li> <li>学習している題材（話題）に関して自分の意見や考えなどを話したり書いたりすることができるか。</li> <li>身近な話題に関するまとまりのある英文を聞いたり読んだりして、概要（大まかな内容）や必要な情報・ポイントなどを理解することができるか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>先生・生徒とのコミュニケーションの様子</li> <li>宿題・課題の取組状況や提出物</li> <li>小テスト</li> <li>定期テスト</li> <li>パフォーマンステスト</li> </ul>
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>勉強方法を工夫しながら、積極的に学習しようとしているか。</li> <li>英語のコミュニケーション活動に積極的、協力的また興味を持って取り組んでいるか。</li> <li>学んだ英語を進んで使ったり、意欲的に発言や質問をしたりしているか。</li> <li>分からない所があっても粘り強く英語を聞いたり、話したり、書いたり、読んだりしようとしているか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>先生・生徒とのコミュニケーションの様子</li> <li>宿題・課題の取組状況や提出物</li> <li>振り返りシート</li> <li>小テスト</li> <li>定期テスト</li> <li>パフォーマンステスト</li> </ul>
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>勉強方法を工夫しながら、積極的に学習しようとしているか。</li> <li>英語のコミュニケーション活動に積極的、協力的また興味を持って取り組んでいるか。</li> <li>学んだ英語を進んで使ったり、意欲的に発言や質問をしたりしているか。</li> <li>分からない所があっても粘り強く英語を聞いたり、話したり、書いたり、読んだりしようとしているか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>先生・生徒とのコミュニケーションの様子</li> <li>宿題・課題の取組状況や提出物</li> <li>振り返りシート</li> <li>小テスト</li> <li>定期テスト</li> <li>パフォーマンステスト</li> </ul>

## 第2学年 英語

### 学習教材および学習の進め方

使用教材	教科書：NEW HORIZON（東京書籍） 副教材：ジョイフルワーク（新学社）	持ち物	・教科書 ・ファイル（水色） ・ジョイフルワーク ・ノート
学習の進め方	<p>&lt;確かな学力を身につけるには&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○授業に集中し、教師の説明や話、指示をしっかりと聞き、授業の中で覚えるくらいの高い意識をもって授業に臨もう。そのために恥ずかしくがらずに大きな声で音読する、教師の発音の真似をする、声に出して覚えるということを習慣化しよう。</li> <li>○ペアワーク・グループワークに意欲的に取り組み、実際に英語を書いたり話したりする学習を通して基礎基本を定着させよう。</li> <li>○授業で理解できたことと、理解できなかったことを、自分の中で明確にし、理解できなかったことは質問などをして、その日のうちに解消する努力をしよう。</li> <li>○習った知識を用いて積極的に自己表現（話したり書いたりする）にチャレンジしましょう。英語の学習はミスを繰り返すことで知識・技能が定着していきます。</li> </ul> <p>&lt;家庭学習では&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○予習として、単語調べ、文写しをノートにしよう。</li> <li>○復習として「単語・本文・基本文が読めて、意味が言え、書ける」ように何度も反復練習しよう。特に、単語は英語学習の土台となります。単語リストを繰り返し練習して語彙を増やそう。</li> <li>○宿題は必ずその日のうちにしよう。ワークは答え合わせもしよう。</li> <li>○英語の力（学力）を向上させるためには家庭学習は不可欠です。ジョイフルワークの付属品「語順トレーニング」を活用し、自主学習を進めましょう。</li> </ul> <p>&lt;定期テストでは&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○普段から確実に単語・本文・基本文法を復習しておこう。そして、学んだ基礎基本の表現を用いて自分自身について英語で表現できるようにしておこう。</li> <li>○テスト期間では試験範囲のユニットを計画的に、確実に見直そう。</li> </ul>		
学習上の注意	<ul style="list-style-type: none"> <li>○授業の準備を忘れない。</li> <li>○しっかりと声を出して単語や本文を読む練習をする。</li> <li>○ペア・グループワークなどの活動では教え合い、互いに高め合っていくこと。</li> <li>○ワークやノートの提出期限を守る。</li> <li>○授業以外の時間でも間違いをおそれず積極的にALTに話しかける。</li> </ul>		

## 学習内容および評価規準

学習計画			
	月	単元計画	
一学期	4	<b>0 My spring Vacation</b> 過去形を用いて思い出を伝える	中間
	5	<b>1 What can we experience on a trip?</b> 未来形を用いてこれからの予定や意思を伝える	
	6	<b>2 What is local food?</b> 接続詞を用いて時や条件、理由を伝える	期末
7	<b>3 What kind of job are you interested in?</b> 不定詞を用いて自分の将来像や夢について伝える		
二学期	9	<b>Stage Activity1</b> 自分の好きな日本食について特徴や好きな理由について書く	中間
	10	<b>4 What is important in a homestay?</b> 助動詞や動名詞を用いて習慣・マナー・ルールについて伝える	
	11	<b>5 What design is good for everyone?</b> 疑問詞+to を用いてどのようにしたらよいかなどについて伝える	期末
	12	<b>6 How can we make a good presentation?</b> 複数ものを比べた結果を伝える	
三学期	1	<b>7 What are World Heritage sites and their problems?</b> あるものについて事実や行為者を明らかにして伝える	学年末
	2	<b>Stage Activity2</b> 学校生活について説明する	
	3	<b>Stage Activity3</b> 自分の立場を明確にして、意見を述べる	

評価にあたって		
評価の観点		評価の方法
知識・技能	○単語の発音の違いなど聞き分けたり、文構造や文字、符号などを使い分けたりする基礎的な知識を身につけているか。 ○場面や状況にふさわしい基本的な表現を知っているか。 ○各単元に関わる文化や生活について理解して、それぞれの違いについて理解できているか。 ○英語のイントネーションや区切りなどを用いて音読したり話したりすることができるか。	・先生・生徒とのコミュニケーションの様子 ・小テスト ・定期テスト
	思考・判断・表現	○英文を聞いたり、読んだりして内容が正確に理解できるか。 ○学習した基本的な表現を用いて話したり、書いたりできるか ○学習した題材について自分の意見や考えを適切に言ったり、書いたりできるか。
主体的に学習に取り組む態度	○自ら積極的に学習をしているか。 ○英語のコミュニケーション活動に積極的、協力的また興味を持って取り組んでいるか。 ○学んだ英語を進んで使ったり、意欲的に発言や質問をしたりしているか。	・先生・生徒とのコミュニケーションの様子 ・宿題・課題の取組状況や提出物 ・振り返りシート ・小テスト

# 第3学年 英語

## 学習教材および学習の進め方

<p>使用教材</p>	<p>教科書：NEW HORIZON（東京書籍） 副教材：JOYFUL WORKBOOK 3（新学社）</p>	<p>持ち物</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書</li> <li>・ファイル（紫色）</li> <li>・ジョイフルワーク</li> <li>・ワークノート</li> <li>・Chromebook</li> </ul>
<p>学習の進め方</p>	<p>&lt;確かな学力を身につけるには&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○授業に集中し，教師の説明や話，指示をしっかりと聞き，授業の中で覚えるくらいの高い意識をもって授業に臨もう。そのために恥ずかしくがらずに大きな声で音読する，教師の発音の真似をする，声に出して覚えるということを習慣化しよう。</li> <li>○授業で理解できたことと，理解できなかったことを，自分の中で明確にし，理解できなかったことは質問などをして，その日のうちに解消する努力をしよう。</li> </ul> <p>&lt;家庭学習では&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○予習として，単語調べ、本文写しをノートにしよう</li> <li>○復習として「単語・本文・基本文が読めて，意味が言え，書ける」ように何度も反復練習しよう。</li> <li>○宿題は必ずその日のうちにしよう。ワークは答え合わせもしよう。</li> <li>○単語テストや小テストに向けての勉強も忘れずにしよう。</li> </ul> <p>&lt;定期テストでは&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○普段から確実に単語・本文・基本文法を復習しておこう。</li> <li>○テスト期間では試験範囲のユニットを計画的に，確実に見直そう。</li> </ul>		
<p>学習上の注意</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○授業の準備を忘れない。</li> <li>○しっかりと声を出して単語や本文を読む練習をする。</li> <li>○ペア・グループワークなどの活動では教え合い，互いに高め合っていくこと。</li> <li>○ワークやノートの提出期限を守る。</li> <li>○授業以外の時間でも間違いをおそれず積極的にALTに話しかける。</li> </ul>		

## 学習内容および評価規準

学習計画			
	月	単元計画	
一 学 期	4	<b>0 Discover a New Side of Classmates</b> 現在形や過去形、because などを用いて、自分のことを伝える <b>1 What is special about Japanese pop culture?</b> 現在完了形(経験用法)やSVOC・SVOO(that節)を用いて、日本文化の魅力について伝える	中間
	5	<b>2 How do you chose your clothes?</b> 現在完了形(完了・継続用法)や現在完了進行形を用いて、今の状況や続いている状態・動作をたずね合う	
	6	<b>3 How can we save animals?</b> It is...(for+人など)+to などを用いて、自分の意見や考えを加えて記事を書く	期末
	7	<b>Stage Activity1</b> これまでの経験をふり返って活動報告を発表する	
二 学 期	9	<b>4 How can we help each other in a disaster?</b> 間接疑問文、SVOO(what節)や現在分詞・過去分詞を用いて、防災への取り組みについて話す	中間
	10	<b>5 What makes a good leader?</b> 名詞を修飾する文(接触節)や関係代名詞を用いて、詳しい情報を加えて人やものの説明する <b>Stage Activity2</b> これまでの経験をふり返って活動報告を発表する	
	11	<b>6 What does it mean to be a global citizen?</b> 仮定法を用いて、現実とは異なる願い事などを伝える	期末
	12	<b>Stage Activity3</b> ディベートをする	
三 学 期	1	<b>Let' s Read2</b> エネルギー問題の説明文を読んで自分の考えや意見を言う	学年末
	2	<b>Let' s Read3</b> 伝記を読み、人物の歩みや功績を読み取り、感想を述べる	

評価にあたって		
評価の観点		評価の方法
知識・技能	○単語の発音の違いなど聞き分けたり、文構造や文字、符号などを使い分けたりする基礎的な知識を身につけているか。 ○場面や状況にふさわしい基本的な表現を知っているか。 ○各単元に関わる文化や生活について理解して、それぞれの違いについて理解できているか。 ○英語のイントネーションや区切りなどを用いて音読したり話したりすることができるか。	・先生・生徒とのコミュニケーションの様子 ・音読テスト ・小テスト ・定期テスト
	思考・判断・表現	○英文を聞いたり、読んだりして内容が正確に理解できるか。 ○学習した基本的な表現を用いて話したり、書いたりできるか ○学習した題材について自分の意見や考えを適切に言ったり、書いたりできるか。
主体的に学習に取り組む態度	○自ら積極的に学習をしているか。 ○英語のコミュニケーション活動に積極的、協力的また興味を持って取り組んでいるか。 ○学んだ英語を進んで使ったり、意欲的に発言や質問をしたりしているか。	・先生・生徒とのコミュニケーションの様子 ・振り返りシート ・小テスト ・定期テスト